



令和5年4月発行 No.5-1 (鶏)
埼玉県川越家畜保健衛生所
電話:049-225-4141
FAX:049-226-9653
緊急携帯090-7191-3473
Eメール:r254141@pref.saitama.lg.jp
(夜間、土日祝祭日は緊急携帯に転送)

家畜衛生だより

■ 令和5年度の新体制です

4月1日付けの人事異動により、下記の新体制となりました。
昨年度に引き続き、御理解、御協力をお願いいたします。

役職・担当名	新体制(前職)	転出者(転出先)
所長	佐竹 吉人	
副所長	片山 智之	
総務担当 主任	石野 裕美	
家畜防疫担当 担当部長	吉田 輝美	
主任	石原 径佳	
主任	春山 優唯 (中央家畜保健衛生所)	
主任	成田 沙織	御村 宗人 (熊谷家畜保健衛生所)
主任専門員	関根 貴司 (再任用)	柿沼 喜子 (中央家畜保健衛生所)
技師	高橋 友希 (新規採用)	井上 湧貴 (退職)
技師	洪 裕天 (新規採用)	
専門員	河合 正子	
畜産支援・安全対策担当		
担当部長	山岸 聡美	
技師	齊藤 麻菜 (育休中)	
技師	金澤 理子	
技師	植野 綾子	

■ 定期報告の提出はお済みですか？

未提出の方は早めに提出していただくようお願いします。



■ 自己点検の報告は5月までです

鳥インフルエンザのシーズンである5月まで実施してください。点検結果は毎月10日までに提出していただくようお願いします。

■ 52条の報告の提出をお忘れなく！

毎月10日までに提出していただくようお願いします。

■ 鳥インフルエンザのシーズンはまだ終わっていません！！

渡り鳥は、シベリア等への北帰行が始まっているところですが、3月以降も国内の野鳥の死体などから継続的にウイルスが検出されています。5月の連休頃まで鳥インフルエンザの発生リスクは高いということを念頭に、農場での飼養衛生管理の徹底をお願いします。

国内における家きんの高病原性及び低病原性インフルエンザ発生状況
(令和5年3月15日以降4月13日時点)

例目	都道府県	疑似患畜判定日	用途	羽数(約)	亜型
81	青森県	3/24	採卵鶏	33万羽	H5N1
82	北海道	3/28	採卵鶏	55.8万羽	H5N1
83	北海道	4/3	採卵鶏	35万羽	H5N1
84	北海道	4/7	採卵鶏	31万羽	H5N1

農林水産省HPより

- ★伝染病発生地域への渡航を自粛しましょう。
- ★外国人研修生を受け入れている畜産関係者は、研修生の国際便による畜産物の持ち込みにも注意しましょう。
- ★GWは国内でも人の動きが活発になります。消毒を徹底し病原体を持ち込ませないようにしましょう。
- ★毎日入念に健康観察をして、異状を発見したらすぐに家畜保健衛生所に通報しましょう。